

科目名	美容関係法規			Subject	Laws and Regulations for Beauty Matter			
サブタイトル	美容師になるために必要なこと、美容師になってから必要なこと							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能	DP2 主体的行動力	DP3 課題解決能力	DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP6 美しく生きる力を実践できる能力
2 年	前期	選択						
授業形態	単位	時間						
講義	1 単位	30 時間						
ゲストスピーカー招聘回			◎		○			
教員名	田中秀典			メールアドレス	hidenori.tanaka@・・・			
教員の略歴	法学部出身で非美容師。大学に勤務する傍ら、これまで首都圏のいくつかの美容専門学校において同科目の指導を担当。							
実践的教育	×							
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。							

科目の概要								
美容師法の内容を中心に、美容師になるために必要な法制度、美容師になってから必要になる法制度について、具体的には美容師資格の取得、美容師の義務と禁止事項、美容所の開設、開設者の義務と禁止事項、美容師や美容所と保健所との関わり、それらを取り巻く法制度全体について理解を深める。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	-	-	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP1	法の概要、美容関係法規の重要性について理解し、美容師として遵守しなければならない法とのかかわりを説明できるようになる。							
DP3	法の根底にある理念を学び、一般常識もふまえて自分で考え行動する社会人となる。							
教科書・教材								
教科書	関係法規・制度（公益社団法人日本理容美容教育センター2026年）、配布プリント							
参考文献	必要に応じて適宜紹介する。							
各自準備教材	なし							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
100%	-	-	-	-	-	-	-	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
毎回取り組んでもらう練習問題については、授業内で解答解説の時間をとる。定期試験については、それらの練習問題をもとに作成するので、各自ノートの中から類似問題を探して確認してもらうことになるが、こちらから全体に周知すべきことがあれば、Classroom上で提示する。もし個別の問い合わせがあれば、メールで対応する。								
履修上の条件・注意								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	オリエンテーション 社会生活における法の役割	法というものの存在について確認し、述べるようになる。	予習：教科書 P8～10 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 2 回	法の形式 衛生法規の概要 美容師法と附属法令	わが国の法体系について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P11～19 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 3 回	衛生行政の概要	保健所について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P22～36 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 4 回	目的 用語の定義	美容師法の目的と特別な用語について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P38～48 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 5 回	人に関する規定(1) 養成施設の入所資格 養成施設 試験	美容師養成施設および国家試験について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P49～62 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 6 回	人に関する規定(2) 免許と登録	美容師免許と登録について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P62～74 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 7 回	人に関する規定(3) 美容師の義務	美容師が求められている衛生措置について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P74～85 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 8 回	人に関する規定(4) 業務停止、免許取消及び再免許	業務停止・免許取消処分について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P85～87 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 9 回	人に関する規定(5) 管理美容師	管理美容師について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P87～91 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 10 回	施設に関する規定(1) 美容所の開設	開設届等について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P92～103 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 11 回	施設に関する規定(2) 開設者が講ずべき衛生措置 美容所以外での業務	開設者が求められている衛生措置および、美容所以外での業務について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P104～111 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 12 回	立入検査と環境衛生監視員	環境衛生監視員による立入検査について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P112～114 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 13 回	違反者等に対する行政処分	業務停止・免許取消・閉鎖の違いについて理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P115～122 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 14 回	罰則	罰則が適用される場合の違法行為について理解し、説明できるようになる。	予習：教科書 P123～127 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分
第 15 回	関連法規 要点のまとめ	関連する法の概略を理解する。学習内容の総復習として、苦手分野を復習して完成度を高める。	予習：教科書 P130～144 を読む 復習：授業プリントの見返し	60 分